

平成 30 度 第 8 回一般社団法人三重県作業療法士会定例理事会議事録

日時：平成 30 年 12 月 14 日（金）19:30～22:20

場所：鈴鹿厚生病院

出席者：田中一彦、松本周二、井手洋平、橋本昌弘、山本泰雄、石崎健、
牧野有華、（以上理事）

書記：松本周二

部長・委員長・報告者・ブロック長：

熊谷ちほり（発達支援作業療法推進委員会委員長）、北川知宏（作業療法推進部部長）、
福井麻貴（教育部生涯教育担当）、富中真悟（教育部部長）

<協議事項>

1. 後援依頼について

- (1) 第 1 回 医療的ケアを要する重症児・者の地域ネットワーク連携研修会
- (2) 第 11 回呼吸ケアと医療ケア学会
- (3) 呼吸リハビリ研修

承認

2. 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会全国障害者スポーツ大会専門委員会の推薦について

佐藤副会長を推薦

承認

3. 広報部より

広報誌等に掲載する文章については、公共性があることを前提として担当者がチェックしたところ、問題となる表現がある投稿があったため、執筆者に修正依頼を行う予定である。

今後の対応として、下記のことについて確認した。

- ① 新人の作業療法士に対しては、新人オリエンテーションや現職者共通研修の職業倫理の講義などにて、必要に応じて、公共性に配慮して、責任を持った行動や執筆を行えるように教育していく。
- ② 広報誌で、会員に投稿を依頼する場合、広報誌が三重県や各職業団体等に配布されるとともにホームページでは不特定多数の方が閲覧することになることを意識して、執筆してもらうように説明していく。

4. 事務局より

- ・HP について

予算内で年度内にリニューアルをすすめる。

承認

- ・PC、プロジェクター購入について
予算内で年度内に購入

承認

5. 運転と作業療法委員会より

- ・運転と作業療法委員会主催の研修会講師について
⇒藤田佳男先生（千葉県立保健医療大学）へ依頼

承認

6. 組織部より

(1) 次年度の県士会組織編成について

1) 変更点

特設委員会（設置期間2年）

- ・認知症作業療法推進委員会 → 継続
- ・運転と作業療法委員会 → 継続
- ・発達支援作業療法推進委員会 → 継続
- ・地域包括ケアシステム委員会 → 地域リハビリテーション部に移管
- ・第32回三重県作業療法学会実行委員会 → 北勢ブロック担当
- ・第21回東海北陸作業療法学会実行委員会（第33回三重県作業療法学会）

⇒委員会に関しては上記の内容

承認

- ⇒・第32回三重県作業療法学会実行委員会 → 北勢ブロック担当
- ・第21回東海北陸作業療法学会実行委員会（第33回三重県作業療法学会）
人選は今後検討

保留

2) 新規

特設委員会（設置期間4年）

- ・パラスポーツ推進委員会

2021年に三重とこわか国体が開催されるにあたり、区分判定員の養成や出場選手のサポートの必要に迫られているため。

⇒特設の形式で設置

承認

※特設委員会は、①OT協会との連絡窓口業務②教育・学術支援③啓発業務等の役割がある

7. 選挙管理委員会より

- ・選挙の管理・運営に関する手引き 2-(1)項の変更について

2-(1) 書面及び電磁的方法により…⇒書面または電磁的方法により に変更

承認

8. 第3回47都道府県委員会

日時：平成31年2月2日（土）～3日（日）

場所：東京 TKP市ヶ谷カンファレンスセンター

内容：平成31年重点活動項目 地域OT支援・組織強化・精神科WG モデル事業成果報告

参加者：田中会長、作業療法推進部から1名

保留

9. 第31回三重県作業療法学会と言語聴覚療法学会同時開催企画について

⇒同時開催で実施を検討

承認

10. 三重県介護福祉士会より研修会への参加依頼

日時：平成31年3月（予定）

内容：介護福祉士と作業療法士の連携をテーマにした講演会とグループワーク

⇒参加していく方向で検討

承認

11. 第30回三重県作業療法学会実行委員会より

- ・一般公開講座のチラシ確認

⇒チラシを修正して配布

承認

12. 教育部生涯教育担当より

- ・平成30年度 生涯教育制度推進担当者会議
- ・三重県士会における責任者の設置

機材管理責任者：富中真悟氏（教育部部長）、および登録管理責任者：福井麻貴氏（生涯教育制度推進担当）とする。

- ・現職者共通研修のe-Learning化移行の影響および認定作業療法士取得共通研修の士会またはブロック主催による開催について

東海地区での開催（2～3士会もしくはブロック単位での開催）を検討

- ・生涯教育制度に関する問い合わせ窓口を一本化：福井麻貴氏（生涯教育制度推進担当）生涯教育制度が適用される研修会を企画する際の、日本作業療法士協会への問い合わせは、福井麻貴氏を通じて行う。

承認

13. 発達支援作業療法推進委員会より

・学童保育との連携について

桑名市で学童と OT との連携について対応できる作業療法士の問い合わせがあり、現在は、桑名市の学童保育の方と情報交換会を行っている。その中で、現在は早川氏が対応。

今後は三重県士会での対応をどうするか？

⇒三重県士会は現段階では、人材を紹介するという立場。依頼者に県士会へ推薦依頼の文章を提出してもらい、内容を検討したうえで、適任者を推薦する形式とする。

14. 臨床実習指導者養成研修について

組織としての位置づけは、教育部の下部組織としてすすめる。

承認

<報告事項>

1. 地域リハビリテーション部より

- ・地域リハビリテーション部情報共有カンファレンスの開催

日 時：平成 30 年 11 月 10 日（土）10：00～16：00

場 所：久居公民館 2 階 中会議室

参加者：15 名

内 容：各地域における地域リハビリテーションの状況、全国地域リハ推進会議からの申し送り、課題整理など

2. 運転と作業療法委員会より

- ・平成 30 年 12 月 16 日に運転と作業療法委員 3 名で中伊豆リハビリテーションセンターに施設見学に行く予定

3. 教育部生涯教育担当より

<平成 30 年度 生涯教育制度推進担当者会議> 報告事項

日時：平成 30 年 11 月 17 日（土）、18 日（日）

会場：東京文具共和会館

4. 発達支援作業療法推進委員会より

(1) 学童保育との連携について

・桑名市で学童と OT との連携について対応できる OT 人材の問い合わせがあり、現在は、桑名市の学童保育の方と情報交換会を行っている。その中で、現在は早川 OT が対応。

(2) コグトレ研究会東海支部研修会について

日時：平成 30 年 9 月 15 日（土）13：00～15：00

会場：四日市市民交流センター

内容：「作業療法の視点からみた子ども支援のあり方と COGOT の活用」

参加者：30 名（児童デイや学校の教員）

5. 作業療法啓発部より

- ・ グリル四日市クリスマスパーティー

日時：平成30年12月5日（水）17:30頃集合 20:45解散

場所：四日市文化会館内グリル四日市

内容：全日本司厨士協会主催での障がい児施設を招いてのクリスマスパーティー。フランスコース料理のウエイター役で出勤。

スタッフ：ウエイター役2名（松本周二氏、森順平氏）、補助調整役1名（島崎）

表彰：菰野聖十字の家より表彰状をいただいた。

6. 組織部より

- (1) 少人数職場アンケート調査について

全ブロックで1～2名の施設数：102

そのうちメール連絡網を用いての調査施設数：37、郵送での調査施設数：65

（中勢ブロックはデータをもらっておらず、すべて郵送で調査した）

メールは12月7日、37施設中25施設から回答あり、

郵送は12月14日を回答期限としている

メール連絡網での調査ではGoogle Formsを使用

7. 第18回東海北陸作業療法学会報告

- ・ 日時：平成30年11月17日（土）～18日（日）

場所：福井県福井市 AOSSA

参加者：550名

演題数：105演題（三重県発表者6名：口述5名・ポスター1名）

8. 東海北陸作業療法士会長会議

- ・ 日時：平成30年11月17日（土）14:40～15:40

- ・ 場所：AOSSA

- (1) 第19回東海北陸作業療法学会について

日時：2019年11月16日（土）～17日（日）

場所：アクトシティ浜松

テーマ：地域との融合～社会のニーズに応えるために～

申し合わせ事項

- ①参加者条件：日本作業療法士協会会員もしくは県士会会員

東海北陸7県以外の参加は認める

- ②発表者条件：日本作業療法士協会会員かつ県士会会員を原則とする

東海北陸7県以外の発表は個別対応（各県条件を明記する）

公益社団法人の場合は、門戸を広げておく必要があり限定できない

③学会時、東海北陸7県士会長会議を行う

(2) 東海北陸作業療法士会リーダー養成研修会

次回担当は、石川県

日時：2019年11月30日（土）～12月1日（日）

会場：金沢駅周辺

参加人数：5名

参加費：25,000円

(3) 臨床実習指導者研修

東海7県で情報交換を行う 相互利用も検討

9. 教育部より

平成30年度 三重県作業療法士会（教育部）主催

「生活行為向上マネジメントMTDLP（事例検討会）」のご案内

日時：2019年2月10日（日）13:30～17:00（受付13:00～）

会場：津周辺（申し込み者に返信いたします）

対象：日本作業療法士協会会員であり各都道府県士会の会員

*発表者はMTDLP基礎研修終了者であること

参加費：無料

定員：事例報告者6名 聴講のみ20名

10. 財務部より

・平成30年度予算案を12月中旬に井手財務部長まで連絡

次回理事会日程

日時：平成31年1月11日（金）19:30～

場所：鈴鹿厚生病院